



材料・化学棟 (南西より)



燃料工学科の創設 昭和12年—昭和20年

旧本館 (新工学科本館)



北海道大学工学部  
School of Engineering  
Hokkaido University

# 【北大・応用化学系の近況】 2023年度



応用化学部門 構造無機化学研究室 鱒渕友治 准教授  
(材料化学 2000年卒)





北8西5









2023.11.15撮影





2023.11.1撮影





オリンピックマラソンコース  
40km地点 記念プレート





セブンイレブン北海道大学工学部店  
2023.3.31 OPEN







# 「光」は「北」から 「北」から「世界」へ

第20代  
北海道大学総長

寶金 清博



特設サイト <https://www.hokudai.ac.jp/president/>

昭和29年	9月24日	北海道生まれ
昭和54年	3月	北海道大学 医学部医学科卒業
令和2年	10月	北海道大学 総長

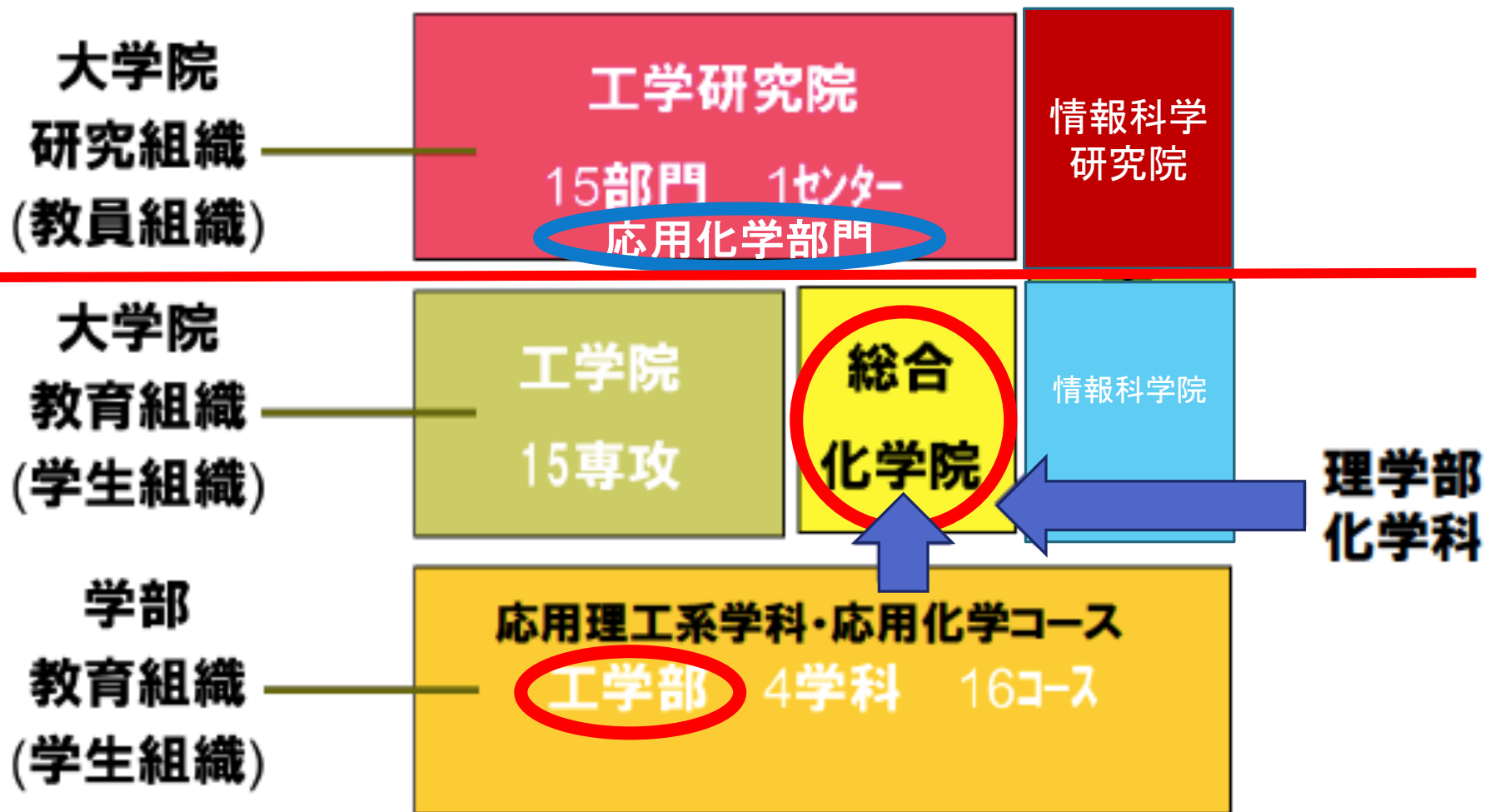
2026年、北海道大学は  
創基150周年を迎えます。  
<https://150th.hokudai.ac.jp/>







# 大学院総合化学院の設置（平成22年4月）





## 工学研究院長・工学院院长・工学部長

馬場 直志	平成22. 4. 1 ~ 平成26. 3. 31
名和 豊春	平成26. 4. 1 ~ 平成29. 3. 31
増田 隆夫 (応用化学)	平成29. 4. 1 ~ 平成31. 3. 31
瀬戸口 剛	平成31. 4. 1 ~ 令和5. 3. 31
幅崎 浩樹 (応用化学)	令和5. 4. 1 ~

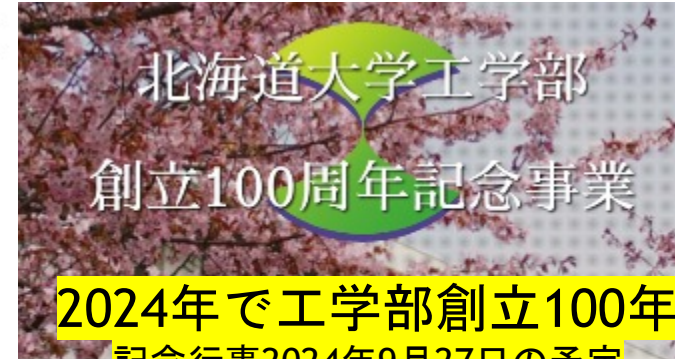
## 総合化学院長

喜多村 昇(理)	平成22. 4. 1 ~ 平成24. 3. 31
覺知 豊次 (応用化学)	平成24. 4. 1 ~ 平成26. 3. 31
坂口 和靖(理)	平成26. 4. 1 ~ 平成28. 3. 31
大熊 毅 (応用化学)	平成28. 4. 1 ~ 平成30. 3. 31
武次 徹也(理)	平成30. 4. 1 ~ 令和 2. 3. 31
大利 徹 (応用化学)	令和 2. 4. 1 ~ 令和 4. 3. 31
佐田 和己(理)	令和 4. 4. 1 ~





大学院工学研究院長  
教授 幅崎 浩樹  
Prof. Hiroki HABAZAKI



2024年で工学部創立100年  
記念行事2024年9月27日の予定  
100年記念誌発行・募金開始予定

つなげ工学知、次の世紀へ！

Passing on Engineering Wisdom to the Next Century!

<https://www.eng.hokudai.ac.jp/100th/>

北海道大学大学院工学研究院は、北海道大学の学院研究院構想に基づき、2010年に大学院工学研究科を大学院組織である工学院と総合化学院、教員組織である工学研究院に改組することで設置されております。2020年の改組を経て現在は9部門と1附属研究センターから構成されています。さらに本学が強みを有する研究分野の推進を担う組織としてフロンティア化学教育研究センター（FCC）、f<sup>3</sup>工学教育研究センター、原子力安全先端研究・教育センターが設置されており、人材育成面では、工学系教育研究センター（CEED）が、各省庁と連携した科学技術政策に関する講義や海外インターンシップ、e-learning教材開発などにおいて多くの実績を上げております。工学研究院は約300名の研究者を要しており、材料・化学を中心とするフロンティア研究および北海道



増田 隆夫 理事・副学長

(研究, 産学官連携担当) ・ 最高研究責任者

令和2年10月から

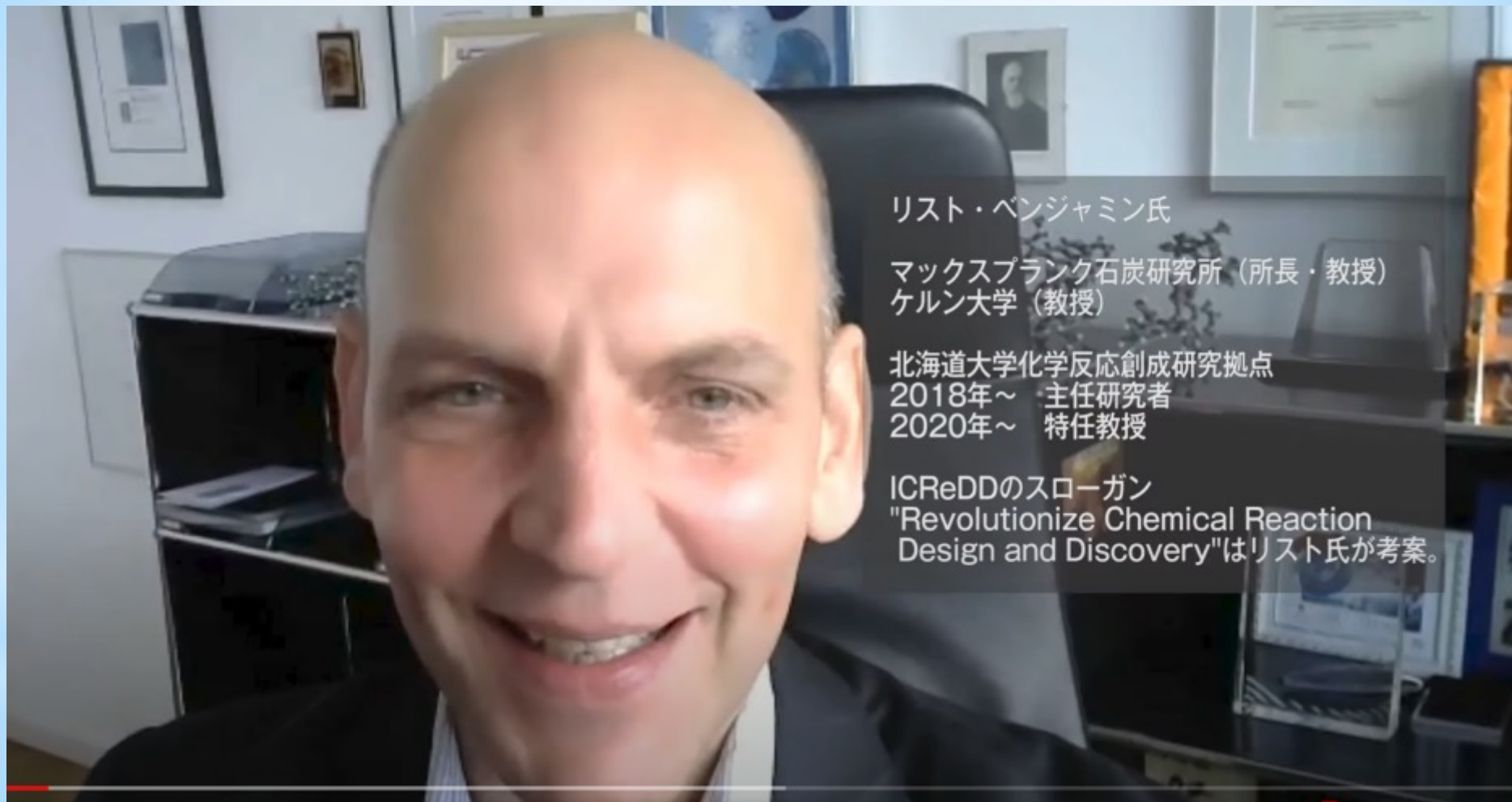
任 期：令和4年4月1日～令和6年3月31日（再任）



<https://www.hokudai.ac.jp/introduction/directors/R3/no4.html>



# 2021年ノーベル化学賞 北大ICReDD(WPI) 特任教授



リスト・ベンジャミン氏

マックスプランク石炭研究所 (所長・教授)  
ケルン大学 (教授)

北海道大学化学反応創成研究拠点  
2018年～ 主任研究者  
2020年～ 特任教授

ICReDDのスローガン  
"Revolutionize Chemical Reaction  
Design and Discovery"はリスト氏が考案。

[https://www.youtube.com/watch?v=JbS\\_-DOYjml](https://www.youtube.com/watch?v=JbS_-DOYjml)

## 不斉有機触媒の開発



## 化学反応創成研究拠点（ICReDD）

化学反応創成研究拠点（ICReDD / アイクレッド）では、計算科学、情報科学、実験科学の3分野を融合させることにより、新しい化学反応をより深く理解し効率的に開発することを目指しています。



前田 理 拠点長

理学研究院  
化学部門



世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）は文部科学省の事業として2007年に開始されました。第一線の研究者が世界から多数集まってくるような、優れた研究環境ときわめて高い研究水準を誇る、「世界から目に見える研究拠点」の形成を目指しています。

ICReDDはWPIの新たな研究拠点として2018年10月に北海道大学に設立されました。世界中の大学や企業と技術を共有し、WPIが掲げる理想のもと、国際社会に貢献します。

<https://www.icredd.hokudai.ac.jp/ja/about>

工学研究院 応用化学部門

主任研究者：○伊藤肇教授 ○長谷川靖哉教授 ○猪熊泰英教授

事務長：○山本 靖典特任教授



## 教員の採用 (2022.4)

化学システム工学 菊池 隆司教授  
東京大学 准教授から

## 研究室名の変更 (2022.4)

細胞培養工学研究室

→生物分子化学研究室

生物計測化学研究室

→マイクロシステム化学研究室

化学反応工学研究室

→触媒反応工学研究室

## 教員の異動 (2022.4)

生物分子化学 田島健次准教授

高分子化学 准教授から

生物分子化学 谷 博文准教授

生物計測化学 准教授から

生物分子化学 藤原 政司助教

細胞培養工学 助教から

材料化学工学 中坂 祐太准教授

化学システム工学 准教授から

## 教員の異動 (2022.3)

生物合成化学 堀 千明助教

→北大地球環境 准教授

無機合成化学 Carolina Rosero助教

→スペインの研究所

## 教員の採用 (2022.4)

有機元素化学 一色 遼大特任助教

## 教員の採用 (2022.5)

高分子化学 李 豊 (Li Feng)助教

## 教員の採用 (2022.10)

化学システム工学 多田 昌平助教

マイクロシステム化学 日比野 光恵助教

応用生物化学 角田 毅特任助教

## 教員の異動 (2022.10)

生物合成化学 富田 宏矢助教

→大阪大学 准教授



### 教員の退職 (2023.3)

電子材料化学 安住 和久 特任教授  
電子材料化学 小泉 均 特任准教授  
生物合成化学 大井 俊彦 准教授

### 教員の採用 (2023.3)

生物合成化学 蜂須賀真一 助教

### 教員の移動 (2023.3)

固体反応化学 長浜太郎 准教授  
→山口大学 教授  
材料化学工学 岩村振一郎 助教  
→東北大学産学連携先端材料開発センター  
先端材料化学 庄司 淳 特任助教  
→奈良女子大学 助教

### 教員の昇進 (2023.4)

電子材料化学 青木芳尚 教授  
界面電子化学 准教授から  
反応有機化学 猪熊泰英 教授  
同研究室 准教授から  
電子材料化学 田地川浩人 准教授  
同研究室 助教から

### 教員の移動 (2023.4)

界面電子化学 伏見公志 准教授  
先端材料化学 准教授から

### 教員の採用 (2023.4)

生物合成化学 菊川寛史 准教授  
界面電子化学 岩井 愛 助教  
無機合成化学 藤井雄太 助教  
先端材料化学 王 夢菲(Mengfei Wang) 特任助教

### 教員の採用 (2023.7)

有機元素化学 佐々木侑雄 特任講師

### 教員の移動 (2023.7)

ICReDD 藤原政司 特任准教授  
生物分子化学 助教から

### 教員の採用 (2023.10)

固体反応化学 和泉 廣樹 助教

### 教員の退職予定 (2024.3)

構造無機化学 樋口 幹雄 特任准教授



# 総合化学院 2022年度 修了式

## 修士・博士学生(工学系)





# 工学部応用化学コース 2021年度 卒業式 学部学生



# 北鐘賞 受賞者紹介

## 工学部学生

◆2018年度  
武田 一樹(化学システム工学)

◆2019年度  
野口 真司(無機合成化学)  
総合化学院D2

◆2020年度  
草田 正汰朗(固体反応化学)

◆2021年度  
近藤 恵祐(有機元素化学)  
総合化学院M2

◆2022年度  
山口 優作(先端材料化学)  
総合化学院M1





# 北鐘杯ソフトボール大会

2019年以来、4年ぶりの開催



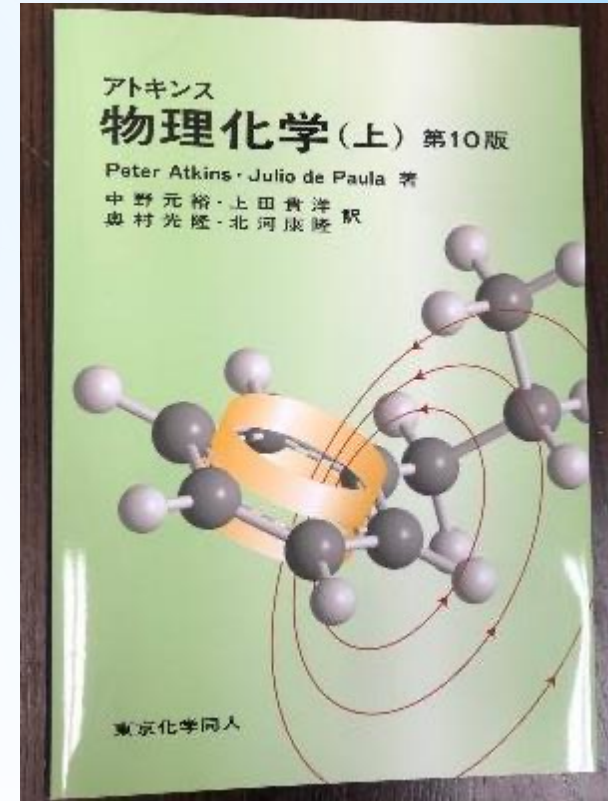
# 北鐘杯ソフトボール大会



2023年度 優勝 高分子化学研究室

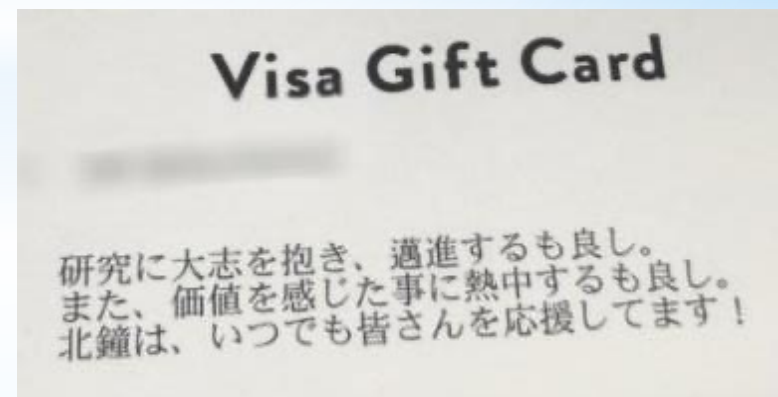


# 北鐘から学生達への支援 2021年度(2年生68名+3年編入4名)

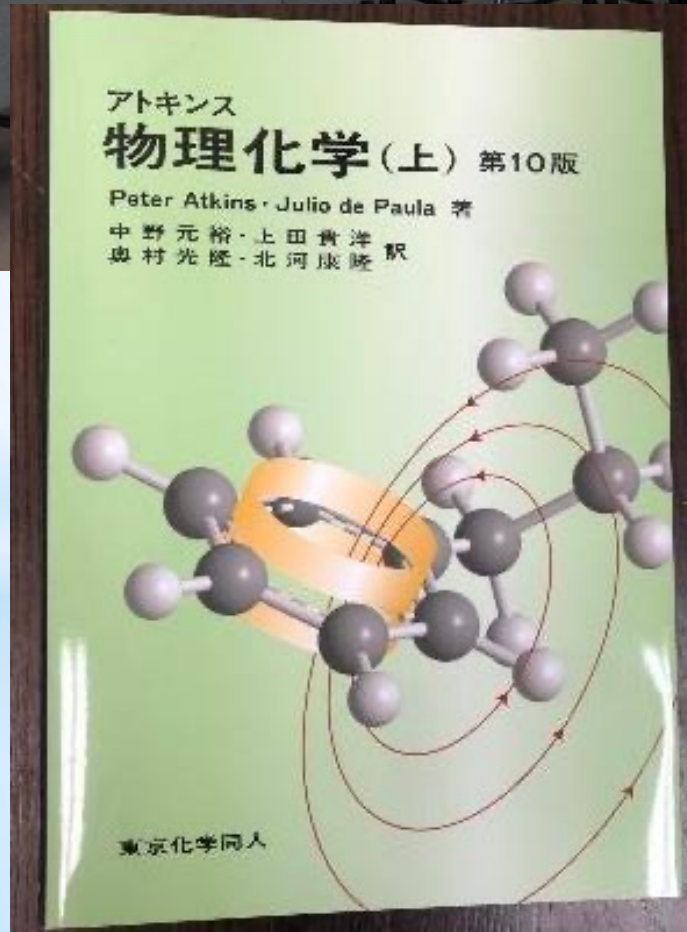


(3年生+4年生 154名)

(大学院生 107名)



# 北鐘から学生達への支援 2022年度（3年編入 6名）





# 御 礼

今回の学生達への経済支援の件、心より感謝いたします。

先輩等からの支援が学生の心の支えになっていると感じています。

また、北鐘賞や北鐘杯ソフトボールなどでのご支援も、

誠にありがとうございます。

今後とも支援の程、よろしくお願いいたします。

# 応用化学のものづくり

研究成果が役立つ「もの」に。  
それが、社会を変えていく。

気になるもの探し

#素材×応用化学

より効率よく、より便利に。社会の暮らしを変え

#発想×応用化学

これまでにない発想を化学の力で実現。世界の常

#環境×応用化学

製品や化学反応による環境負荷を減らす方法を開